

令和7年6月4日

関係各機関の長 殿

新潟大学教育研究院医歯学系長
佐 藤 昇
歯学系列教員選考委員会委員長
井 上 誠

生体歯科補綴学分野担当教授の公募について（依頼）

拝 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学系では、生体歯科補綴学分野担当の教授候補者の選考を行っているところですが、このたび下記のとおり追加公募を行うことといたしました。ついては、関係者へ周知くださるようお願いいたします。

なお、本学系には関連のある分野として、包括歯科補綴学分野（主任：堀一浩教授）があり、同分野と生体歯科補綴学分野が共同して、歯科補綴学の教育研究を行っています。

敬具

記

- | | |
|------------|---|
| 1 所 属 | 教育研究院医歯学系 |
| 2 担当学部・研究科 | 歯学部，大学院医歯学総合研究科 |
| 3 職種・人員 | 教授 1名 |
| 4 採用予定日 | 令和7年11月1日 |
| 5 任 期 | 任期の定めなし |
| 6 給 与 | 国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程による |
| 7 職務内容 | 1) 学部学生及び大学院学生に対する歯科補綴学の教育と研究指導
2) 歯科補綴学に関する研究
3) 医歯学総合病院冠・ブリッジ診療科および顎口腔インプラント治療部における診療 |
| 8 応募資格 | 以下の条件をすべて満たす者
1) 歯科医師であること
2) 博士の学位を有する者 |

- 3) クラウンブリッジ補綴学および歯科インプラント補綴学を含む歯科補綴学全般の教育経験（臨床教育を含む）を有する者
- 4) 歯科補綴学に関連する優れた研究業績を有する者
- 5) 歯科補綴治療に関する豊富な臨床経験を有する者
- 6) 日本補綴歯科学会指導医の資格を有する者

※新潟大学では、ダイバーシティ推進センターを設置し男女共同参画の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しており、教員公募においても女性の積極的な応募を歓迎します。

また、本学ではキャンパス・グローバリゼーションの実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しています。教員公募においても、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。

- | | |
|--------|---|
| 9 応募書類 | <ol style="list-style-type: none">1) 履歴書：写真貼付のこと（様式1）2) 教育研究業績書（様式2）3) 代表論文（紙媒体で提出の場合は別刷あるいはコピー）（10 編程度）4) 歯科補綴学の教育・研究・診療についての抱負（A4 版、様式任意、各 2,000 字程度）5) 歯科補綴学に関する特筆すべき臨床実績（A4 版、様式任意 [図・写真等の添付も可]、2,000 字程度）6) 認定医、専門医等の資格を有する者は資格証明書の写し |
|--------|---|

※ 応募書類の様式は <https://www.dent.niigata-u.ac.jp/candidate/> でダウンロードできます。

- | | |
|-------------|-------------------------------------|
| 10 応募締切 | 令和7年7月4日（金）必着 |
| 11 選考方法 | 応募書類により選考を行い、必要に応じ面接（プレゼンテーション）を行う。 |
| 12 応募書類の送付先 | |

JREC-IN Portal（下記 URL）から応募してください。

<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125060308>

※電子データでの提出が難しい書類（著書等）については、以下の新潟大学医歯学系歯学部事務室総務係まで郵送にて送付願います（令和7年7月4日（金）必着）。

封筒の表に「生体歯科補綴学分野担当教授公募関係書類在中」と朱書の上、簡易書留または宅配便（受け取り確認ができる方法）にてお送りください。

※応募書類は返却しませんのでご承知おきください。

(送付先) 〒 951-8514 新潟市中央区学校町通2番町5274番地
新潟大学医歯学系歯学部事務室総務係

(問い合わせ先) 新潟大学医歯学系歯学部事務室総務係

TEL 025 (227) 2806 E-mail:soumuka@dent.niigata-u.ac.jp

問い合わせは原則として電子メールでお願いします。